

NII学術情報基盤オープンフォーラム  
RCOSトラック6「研究データ管理支援者に求められるスキル」  
2021年7月8日

# URAに求められること

京都大学



*KURA*

京都大学学術研究支援室 (KURA)  
リサーチアドミニストレーター  
天野絵里子

研究戦略推進 支援業務	プレアワード 業務	ポストアワード 業務	関連専門業務
政策情報等の 調査分析	研究プロジェクト 企画立案支援	研究プロジェクト 実施のための 対外折衝・調整	教育プロジェクト支援
	外部資金情報収集	プロジェクトの 進捗管理	国際連携支援
研究力の調査分析	研究プロジェクト 企画のための 内部折衝活動	プロジェクトの 予算管理	産学連携支援
	研究プロジェクト 企画のための 対外折衝・調整	プロジェクト 評価対応関連	知財関連
	研究戦略策定	申請資料作成支援	報告書作成
研究戦略策定	申請資料作成支援	報告書作成	研究広報関連
			イベント開催関連
			安全管理関連
			倫理・コンプライアンス関連

研究データ管理は研究者がやる研究活動そのもの。URAが手を出すものではないのでは？

まともな研究者ならきちんと研究データ管理をやっているはず。それ以上何の支援が必要？

研究データ管理を「やらなければいけない」なんて、また研究者の負担が増えるだけなのでは？

外部資金の申請支援に、研究データ管理なんて関係ないのでは？

大学の中で研究データ管理を推進する担当は、図書館か情報基盤では？

## URAは研究データ管理の支援をすべきなのか？

科学技術振興機構（JST） 2017より

- CREST
- さきがけ など

新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO） 2018より

日本医療研究開発機構（AMED） 2018より

環境再生保全機構（ERCA） 2020より

内閣府

- ムーンショット型研究開発制度（2020）

日本学術振興会

- 科学研究費助成事業（科研費） 2020より ※大型種目

研究戦略推進 支援業務	プレアワード 業務	ポストアワード 業務	関連専門業務
政策情報等の 調査分析	研究プロジェクト 企画立案支援	研究プロジェクト 実施のための 対外折衝・調整	教育プロジェクト支援
	外部資金情報収集	プロジェクトの 進捗管理	国際連携支援
研究力の調査分析	研究プロジェクト 企画のための 内部折衝活動	プロジェクトの 予算管理	産学連携支援
	研究プロジェクト 企画のための 対外折衝・調整	プロシ 評価効	知財関連
研究戦略策定	申請資料作成支援	報告	研究機関としての 発信力強化推進

- **DMPの作成**
- **RDMの適切な実施（NII Research Data Cloudの活用）**
- **RDM人材の配置**
- **オープン・クローズ戦略**

# 「2025年までにデータポリシー策定を」

公的資金による研究データの管理・利活用に関する基本的な考え方  
統合イノベーション戦略推進会議、令和3年4月27日



> 事務連絡

文部科学省研究振興局、令和3年6月2日

(抜粋)

- 研究開発を行う機関は、データポリシーを策定し、機関リポジトリへの研究データの収載を進める。(機関リポジトリを有する全ての大学・大学共同利用機関法人・国立研究開発法人においては、2025年までにデータポリシーを策定)
- 公募型の研究資金の全ての新規公募分について、メタデータを付与する仕組みを導入。(2023年度まで)
- その他(人材・支援体制の整備、取組状況の評価、他のデータ・プラットフォームとの連携等)

# 学内連携で進めるRDM



研究者以外のステークホルダーをもれなく想定し、それぞれの役割に応じて全学レベルの研究データ管理に取り組んでもらう体制をつくる



- 研究担当理事や副学長のリーダーシップのもと、研究データ管理を主幹する委員会等を設定
- 業務を実施する責任・技能を備えたメンバーで構成された研究データ管理チームを設置





研究者に対して



DMPの書き方、RDMに関する情報提供  
オープンサイエンス、FAIRのアドボカシー

研究機関に対して



- 体制
- ポリシー
- 施設、設備
- 専門人材
- サービス

特に  
リソースの必要性  
RDM専門人材の必要性

研究データ管理は研究者がやる研究活動そのもの。URAが手を出すものではないのでは？

まともな研究者ならきちんと研究データ管理をやっているはず。それ以上何の支援が必要？

研究データ管理を「やらなければいけない」なんて、また研究者の負担が増えるだけなのでは？

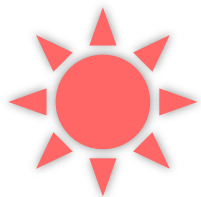
外部資金の申請支援に、研究データ管理なんて関係ないのでは？

大学の中で研究データ管理を推進する担当は、図書館か情報基盤では？

京都大学の卓越した知の創造活動を研究者の視点に立って  
学問・社会を発展させる力に変える

KURAのビジョン

<https://www.kura.kyoto-u.ac.jp/about/vision/>



研究成果を使ってもらいたい  
イノベーションを起こしたい  
科学を発展させたい  
評価されたい

**ボトムアップ**

研究者の視点に立って



FAや政策の要請に対応

**トップダウン**

DMP

研究公正

研究費助成

政策による推進

ポリシーによる義務化



A stylized, handwritten signature in black ink that reads "KURA". The letters are connected and fluid, with a long horizontal stroke extending from the left side of the 'K'.

amano@kura.kyoto-u.ac.jp